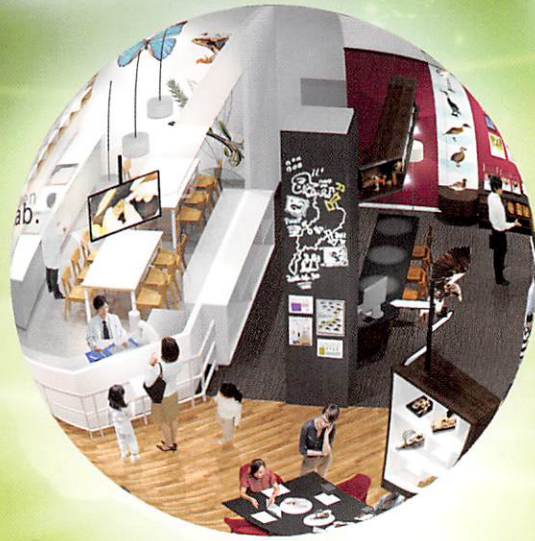


びっくり
わくわく
こんにちは

さらに進化する
琵琶湖博物館

平成30年度 第2期リニューアルオープン



第2期リニューアルでさらに魅力UP

滋賀県立琵琶湖博物館

●「湖と人間」をテーマにした総合博物館

滋賀県立琵琶湖博物館は、琵琶湖とその集水域および淀川流域の自然、歴史、暮らしについての理解を深め、地域の人々とともに「湖と人間」のよりよい共存関係を築いていくことを使命として平成8年に開館しました。開館から20年で約1,000万人の人々に利用されています(平成28年度末)。

琵琶湖博物館は、琵琶湖岸烏丸半島に位置し、湖をテーマにした博物館としては日本で最大規模であり、琵琶湖と人間の関わりについての展示、淡水専門の水族展示を含め多彩な展示を行っています。



琵琶湖博物館は琵琶湖の湖畔、烏丸半島にあります

●琵琶湖と環境のすべてがわかる多彩な展示



[A展示室]
琵琶湖のおいたち



[B展示室]
人と琵琶湖の歴史



[C展示室]
湖のいまと私たち
～暮らしとつながる自然～



[水族展示室]
湖のいまと私たち
～水の生き物と暮らし～

●交流の場としての博物館



企業の生態系保全
活動に協力



自然調査ゼミナール

リニューアルでめざす「新・琵琶湖博物館」

展示交流空間の再構築を通じて、「湖と人間」の未来を考える多様な視点を提示し、タイムリーでわかりやすい情報発信に努め、より多くの人々にご利用いただく博物館をめざします。

●第2期は交流空間をリニューアル

第1期として平成28年7月にC展示室と水族展示室をリニューアルしました。今回は、第2期として平成30年度をめざし、交流空間をリニューアルします。さらに平成32年度を目途に第3期のリニューアルを計画しています。

平成28年度
(開館20周年)
第1期リニューアル
[C展示室]
[水族展示室]

平成30年度
第2期
リニューアル
[交流空間]

平成32年度
第3期
リニューアル
[A展示室]
[B展示室]

第2期リニューアルのテーマは「交流」

●新しい交流空間の特徴

博物館で活動している人たちの顔が見え、興味を持つ人のだれでもが参加できる交流活動を展開します。

だれでもが楽しめる空間

だれでもが楽しめる空間

琵琶湖博物館を訪れるだれでもが楽しみ、体感・体験ができる空間にします。

●大人も日常的に楽しめる空間

身近な自然や環境について、解りやすく新たな発見がある場とします。

●対話と交流がある空間

地域の団体や個人が活動できる空間を整備します。展示室での対話と交流を促し、次世代を担う人が育つ交流の拠点とします。

●学校・団体利用の快適な空間

学校等の大規模団体の利用促進を図るため、開館以来ニーズの高い昼食場所や体験学習ができるスペースを整備します。

●多様な人々に対する安心・安全な空間

高齢者や障害者などの団体が利用しやすい休憩所、介護場所やトイレを整備します。



琵琶湖へ誘う屋外交流空間

琵琶湖と森を感じる空中遊歩道

自然に近づき、琵琶湖を渡る風を感じながら、琵琶湖が一望でき、森を上から観察できる空中遊歩道を整備します。

アミューズメント空間

滋賀県産食材の魅力発信・博物館の感動をお持ち帰り

地域オリジナルな商品等を提供し、レストラン・ショップの魅力を高めます。だれでもが一日楽しめる学びと遊び心がある博物館になります。

アクセス



■電車・バス

JR琵琶湖線「草津」駅下車、琵琶湖博物館行きバス25分

■自家用車

名神高速道路 瀬田西ICから約40分

栗東ICから約30分

新名神高速道路 草津田上ICから約40分



滋賀県立
琵琶湖博物館

LAKE BIWA MUSEUM

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091
TEL 077-568-4811 FAX 077-568-4850
<http://www.lbm.go.jp>



印刷インキは環境にやさしい
植物油インキを使用しています